

大ーテクノ

適 用 範 囲		モ デ ル 名		DCP-X40
		主仕様	吸吐弁形式	－
			最大吐出量	m ³ / h
			最大吐出圧力	Mpa
			アーム最大地上高	m
		適 用 号 機		日野85111～
区分	検査箇所	検査項目(条件)	単位	検 査 基 準 値
作業装置	圧送装置	ポンプ本体	ピストンストローク回数	回/min
			ローター回転数	回/min
			(油圧ポンプ回転数)	(min ⁻¹)
			(エンジン回転数)	(min ⁻¹)
			(作動油温度)	(°C)
		カクハンツウチ 攪拌装置	回 転 速 度	min ⁻¹
			チェーンのたわみ	m m
			(油圧ポンプ回転数)	(min ⁻¹)
			(エンジン回転数)	(min ⁻¹)
			(作動油温度)	(°C)
		真空ポンプ	圧力設定値	Pa
			(設定値到達時間)	(min)
			圧力降下許容量	Pa
			(保持時間)	(min)
		Vベルトのたわみ		m m
	ブーム装置	シリンダー 自然降下量	ブーム(1)シリンダー	m m
			ブーム(2)シリンダー	m m
			ブーム(3)シリンダー	m m
			ブーム(4)シリンダー	m m
			ブーム(5)シリンダー	m m
		☆ ブームシリンダー 作動時間	(測定時間)	(min)
			(作動計測条件)	()
			(作業装置姿勢)	[図面No.]
			ブーム(1)伸 び	sec
			縮 み	sec
			ブーム(2)伸 び	sec
			縮 み	sec
			ブーム(3)伸 び	sec
			縮 み	sec
		☆ ブームシリンダー 作動時間	ブーム(4)伸 び	sec
			縮 み	sec
			ブーム(5)伸 び	sec
			縮 み	sec
			(油圧ポンプ回転数)	(min ⁻¹)
			(作動油温度)	(°C)
			(作業装置姿勢)	[図面No.]
洗浄装置	水 ポンプ (配管洗浄用)	吐出圧力	油 圧 水 圧	Mpa Mpa
			飛距離	m
	空 圧 機	吐出圧力	MPa	
		(油圧ポンプ回転数)	(min ⁻¹)	()
		(エンジン回転数)	(min ⁻¹)	(±)
		(作動油温度)	(°C)	(±)

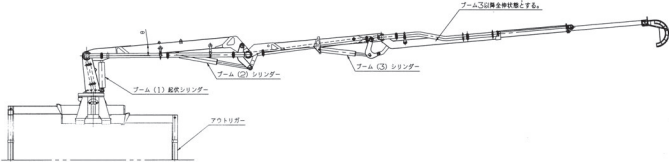
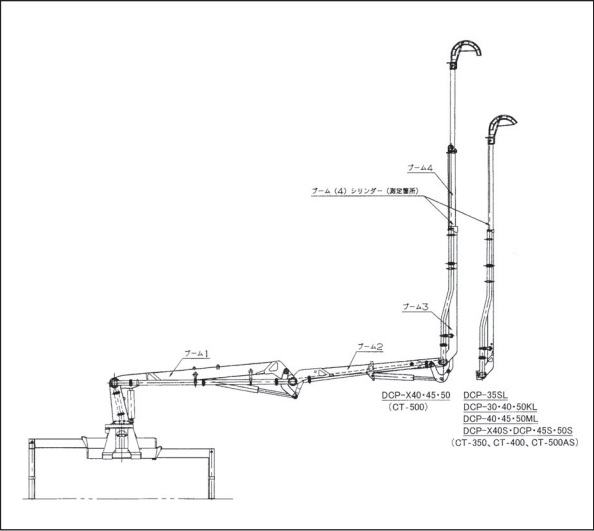
☆印：新車基準値を表す(参考値)

コンクリートポンプ車

適 用 範 囲		モ デ ル 名		
		主仕様	吸吐弁形式	－
			最大吐出量	m ³ / h
			最大吐出圧力	Mpa
			アーム最大地上高	m
		適 用 号 機		
区分	検査箇所	検査項目(条件)	単位	検 査 基 準 値
油圧装置	☆ 油圧機器 セット圧	主油ポンプ油圧	MPa	22
		弁シリンダー油圧	MPa	±
		攪拌モータ油圧	MPa	7
		ブーム油圧	MPa	20
		ACCガス封入圧力	MPa	±
		(油圧ポンプ回転数)	(min ⁻¹)	()
		(エンジン回転数)	(min ⁻¹)	(2200 ± 50)
		(作動油温度)	(°C)	(50 ± 5)
	☆ 旋回ベアリング 取付ボルトの締付	外輪取付けボルトの 締め付けトルク	N・m	460±24.5
		内輪取付ボルトの 締め付けトルク 旋回ボルトの交換基準	N・m 年	510±24.5
車体・安全装置	☆ 旋 回 作 動 速 度	旋 回 速 度	sec	±
		(旋回作動角度)	(度)	()
		(油圧ポンプ回転数)	(min ⁻¹)	()
		(エンジン回転数)	(min ⁻¹)	(±)
		(作動油温度)	(°C)	(±)
	☆ ア ウ ト リ ガ ー	各垂直シリンダー	mm	1
		(測 定 時 間)	(min)	10
		(作業装置姿勢)	[図面No.]	() [図面No.3]
特記事項				

☆印：新車基準値を表す(参考値)

大 一・テ ク ノ

項 目	測 定 方 法	計 測 姿 勢
ブームシリンダー ー 自然降下	(1)測定条件にセット後エンジンを停止して各操作レバーを操作してアクチュエーターの圧抜きを行う。 (2)圧抜きから10分経過後、測定を開始する。指定測定条件にて10分間保持する。 (3)シリンダーロッド縮み量を測定する（ブームシリンダー(4)はブーム縮み量を測定） 注意：シリンダーロッド（ブーム）にマーカで目印をつけて、寸法を測定する。この際シリンダーロッドを傷つけないように、十分に注意すること。	図－1 ブームシリンダー(1)～(3)の測定条件 (1)ブームは全伸長とする。 (2)起伏角度が 2° ～5° とする。 (3)ブーム方向は車輪後方とする。 (4)油温は 50° ±5 とする。
		
	図－2 ブームシリンダー(4)の測定条件 (1)ブーム 4 は全伸長とする。 (2)ブーム 3 角度を垂直にする。 (3)ブーム方向は車輪後方とする。 (4)油温は 50° ±5 とする。	
		

コンクリートポンプ車

項 目	測 定 方 法	計 測 姿 勢
アウトリガーシリンダー ー 自然降下	(1)測定条件にセット後エンジンを停止して各操作レバーを操作してアクチュエーターの圧抜きを行う。 (2)圧抜きから5分経過後、測定を開始する。指定測定条件にて10分間保持する。 (3)ジャッキシリンダー（縦箱）の縮小量を測定する。 注意：シリンダーロッド（縦箱）にマーカで目印をつけて、寸法を測定する。この際シリンダーロッドを傷つけないように、十分に注意すること。	図－3 アウトリガーシリンダーの測定条件 (1)ブームは走行姿勢とする。 (2)各アウトリガーを最大に張り出す。 (3)作動油温度は 50° ±5° とする。
	